

# りゅうがく館だより

令和3年9月号



りゅうがく館図書室では、奄美の環境についての本や自然遺産の本、動植物の図鑑なども所蔵しています。世界自然遺産について学びたい方、ぜひりゅうがく館をご活用ください。

## 新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館中、本の貸出を行います！

【期間】：臨時休館時のみ

【受付】：平日 9：00～17：00

【対象】：予約本のみ

### 予約の仕方

本のタイトルと著者名を確認のうえ、お電話またはFAXでご連絡ください。必要事項（お名前、お電話番号、借りたい本のタイトルと著者）

### 貸出方法

『利用者カード』をご持参のうえ、りゅうがく館 事務所窓口にお声かけください。

感染症対策のため、**10月1日(金)から**

**しばらくの間**

貸出冊数

**5冊 → 10冊**

貸出期間

**2週間 → 3週間**

**に変更します！**

## \*\*\*おしらせ\*\*\*

**12月に行われる短歌・俳句・川柳コンクールでは、日々の暮らしの中の出来事、四季折々の作品を募集します。皆様の日々の思いをしたためてみませんか？**

# ～ 新着図書案内 ～

## 《一般書》

- 『貝に続く場所にて』(石沢 麻依/講談社)
- 『地域を支えるエッセンシャル・ワーク』(山谷 清志/ぎょうせい)
- 『フリーランス六法』(フリーランスの働き方研究会/青春出版社)
- 『継承される地域文化』(日高 真吾/臨川書店)
- 『やさしい日本語のしくみ』(庵 功雄/くろしお出版)
- 『江戸の美しい生物画集成』(狩野 博幸/河出書房新社)
- 『日本と世界のタカラガイ』(黒住 耐二/誠文堂新光社)
- 『琉球弧・生き物図鑑』(山口 喜盛/南方新社)
- 『生物多様性と保全 奄美群島を例に』(鈴木 英治/北斗書房)

他

## 《児童書》

- 『あかいさんりんしゃ』(犬飼 由美恵/成美堂出版)
- 『もりの100かいだてのいえ』(いわい としお/偕成社)
- 『お仕事図鑑300』(16歳の仕事塾/新星出版社)
- 『だんだんできてくる トンネル』(鹿島建設株式会社/フレーベル館)
- 『あなたのあしもとコケの森』(鷗沢 美穂子/文一総合出版)
- 『ほねほねザウルス 23』(カバヤ食品株式会社/岩崎書店)
- 『チョウのそだち方』(福田 晴男/国土社)
- 『アートって何だろう』(中島 裕司/保育社)
- 『Happy Birthday,Maisy』(Lucy Cousins/Walker)

他

## 今月のおすすめ本

### 《一般書》

『天才たちの人生図鑑』(山崎 圭一/宝島社)  
孔子、ブッダからケネディ、ゲバラまで、世界を変えた歴史上の天才たちから「教養として知っておくべき」かつ「生き様が面白い」100人を厳選。1ページずつ構成しました。  
『絵本の読み方選び方』

(仲宗根 敦子/パイインターナショナル)

読み聞かせてどうしたらいいの？どんな本を選べいいの？と不安な人や子どもと一緒に絵本を楽しみたい人に。おすすめの絵本も紹介しています。

### 《児童書》

『ぼくがっこう』(谷川 俊太郎/アリス館)  
学校へいきはじめたばかりの「ぼく」。最初は戸惑ったけど、少しずつ自分の見たいもの、感じたいものを見つけて成長していきます。やがて学校を離れる日がきて…。  
『Surf Boys』(南田 幹太/PHP 研究所)  
小学6年生の亮が浜辺からサーフィンをする人たちを眺めていると、とびきり波乗りが上手な少年・安藤誠に声をかけられる。二人の友情に胸が熱くなる青春ストーリー。

